

大島地域の支援活動団体に対する感謝状贈呈式の開催について

—感謝状贈呈団体：公益社団法人日本山岳会「高尾の森づくりの会」—

■贈呈式日時

日 時：平成27年6月19日（金）午前9時～

場 所：本庁舎2階応接室

■贈呈理由

東日本大震災により被災した、気仙沼大島の自然公園内の支障となる火災木及び津波被災木等の撤去を、被災地支援の一環（東日本森林復興支援気仙沼大島プロジェクト）として実施していただき、本市震災復興計画重点事業の「三陸復興国立公園の整備」にあたり多大なる御支援と御協力を賜ったことから、敬意と感謝の意を表するため、感謝状を贈呈するもの。

■支援団体紹介

当該団体は、平成12年に創立されました。

高尾の森づくりの会の母体は、日本山岳会自然保護委員会ですが、「自然破壊に対して反対運動を展開するのではなく、自分たちの手で作り上げてゆく自然保護運動」を推進し、東京近郊の公有林に自分たちのフィールドを持って、森の整備を進めています。

また、日本の山をより深く理解する運動として、林野庁と協議のうえ、東京都八王子市裏高尾町にある国有林のうち178ヘクタールを対象として、森林整備を行う協定（50年計画を策定）を結んでいます。

当該団体の目標は、里山より深い奥山の森林整備であり、創立当時は参加者が25人ほどでしたが、最近では常時100人以上が参加し活発に森林整備を実施しています。

年間の活動日数は150日に達し、林野庁関係者の話によりますと、「日本で一番存在感のある森林ボランティア団体」との評価を得ているとのこと。

■支援活動の内容等

別紙のとおり

【別紙】

本市において感謝状の贈呈について直接規定している条例等はないが、市表彰条例の規定を準用することとし、当該団体は、同条例施行規則第3条第4項の「市に対し多額の私財等（100万円以上）を寄附又は提供し、市政の発展に貢献し、その功績が顕著なもの」に相当するものとして、感謝状贈呈の対象とするもの。
下表の業務金額換算では、約613万円となる。

（産業部農林課提供資料）

高尾の森づくりの会による「東日本森林復興支援気仙沼大島プロジェクト」

No.	年	月	プロジェクト実施場所	参加人数	延べ人数	伐倒本数	業務金額換算※
1	平成24年	6月	亀山南側斜面，龍舞崎園地内遊歩道等周辺	22人	64人	50本	567,525 円
2	〃	11月	小田の浜海水浴場，亀山遊歩道，休暇村周辺	37人	92人	230本	2,610,615 円
3	平成25年	6月	亀山南側斜面，道路下側斜面，十八鳴浜遊歩道	36人	98人	50本	567,525 円
4	〃	11月	亀山レストハウス周辺，十八鳴浜遊歩道	33人	94人	50本	567,525 円
5	平成26年	6月	市道亀山登山線北側・南側斜面，安波ヶ丘自然公園内	35人	105人	80本	908,040 円
6	〃	11月	市道亀山登山線北側・南側斜面，龍舞崎遊歩道	29人	87人	80本	908,040 円
合 計				192人	540人	540本	6,129,270 円

※ 参考

当団体の支援作業を，本市の松くい虫被害木伐倒駆除業務の単価によって

◎伐倒処理単価：14,100円/m³（基準木：胸径32cm／樹高18m／材積0.805m³）